



2018年02月16日

株式会社ビジュアルワークス

## イラストマーケット「SKIMA」取引件数1万件を突破!! 前年同月比300%成長を達成!!

~主婦や学生のスキルを手軽に買うなら SKIMA ~

スマートフォンWEB・アプリを手掛ける株式会社ビジュアルワークス（本社：東京都豊島区、代表取締役：落水恒一郎）は、デザイン・イラストのオーダーメイドマーケット「SKIMA（スキマ）」(<http://skima.jp/>) の累計取引件数が1万件を突破したことを発表しました。

会員数増加によって出品数も1万5000件を突破、イラストコミッショング日本での定着を目指し順調に成長を続けております。また、TVでの報道にも御座いましたが、主婦や学生の副業でイラストを受託する方も急増しております。



### ■SKIMAとは

SKIMAはクリエイターに直接イラストを依頼できるオーダーメイドマーケットです。海外では当たり前になっている有償でイラストを描いてもらう文化「コミッション」を日本で広めることを一つのミッションにしています。最近では企業からの依頼も増えており、クリエイターの活躍できる場を広げています。

お金のやりとりはSKIMAが仲介するため、未払いや未納品などのトラブルを減らし、安心してご利用いただくことができます。

また、利用料は無料で取引あたりの手数料も一律15%と他サービスよりも安価な設定になっています。



## ■2018年2月に累計取引件数1万件を突破

2016年3月にWeb版をリリースし、1年11ヶ月で累計取引件数が1万件を突破しました。こちらは前年同月比300%増加を達成しております。また、出品数も1万5000件となっており順調に伸びをみせています。

## ■SKIMAクリエイターの傾向

SKIMAのクリエイターの中には、プロの第一線でご活躍しているイラストレーター様もいれば、最近報道で取り上げられるような主婦や学生の方で、安価でイラストを販売している副業のイラストレーター様も当然いらっしゃいます。類似のサービスの報道以降、副業でイラストコミュニケーションを始める方が多く入会いただいている傾向が御座います。

また、利用料は無料で取引あたりの手数料も一律15%と他サービスよりも安価な設定になっており、副業としてより始めやすい状況になっているのも増加の要因です。

## ■一般の人がイラスト買うの？

イラストの用途は人それぞれです。特に人気のあるスキルは「SNSのアイコンを描きます」というもの。イラストのアイコンはよく見かけますが、「欲しいけど描けない」という方が意外に多くいらっしゃいます。今までではSNSなどを通じてイラストをリクエストする文化がありましたら無償提供のものが多く、描く側も描いてもらう側もなあなあになりました。SKIMAでは有償リクエスト（コミュニケーション）を前提としているため、クリエイターが対価を得るとともに責任をもって作業できる環境を作っています。

その他にも自分の書いた小説の表紙や挿絵を描いてもらったり、オリジナルキャラクターを描いてもらったり、結婚式のウエルカムボードを依頼してくる方もいます。

## ■SKIMAの今後

日本でコミュニケーション文化を広め、個人がクリエイターに対して気軽に安心してイラストを依頼できる環境を作っていく、コミュニケーションするならSKIMAと言われる存在を目指していきます。

また、イラスト以外のクリエイターの方々にも選ばれるサービスになるように発展を進めていきます。

---

サービス名：SKIMA（スキマ）

URL：<http://skima.jp/>

App Store：<https://itunes.apple.com/jp/app/id996833072?mt=8>

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.visualworks.skima>

### 【会社概要】

社名 株式会社ビジュアルワークス

所在地 東京都豊島区西池袋1-22-8 池袋千歳ビル7F

代表者 落水 恒一郎

## NEWS RELEASE 報道関係者各位



事業内容 モバイル公式コンテンツ企画運営/WEB コンテンツ運営

【サービスに関するお問い合わせ先】

担当：野澤（株式会社ビジュアルワークス）、TEL：03-5911-7316、Mail：[info@skima.jp](mailto:info@skima.jp)